



## イヌやネコのひげはどうしてあるの

### ひげの先で、障害物を見わけるため

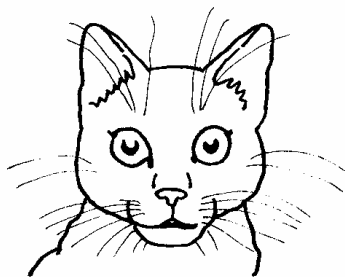
イヌもネコもよく見ると、口のまわりだけではなく、あごや目の上のほうからも、長いひげがはえていることが多いはずですよ。

この長いひげの先に、何かがふれると、そこに物があることがわかります。

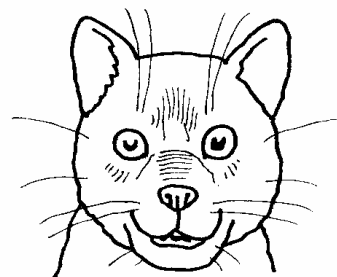
人間に飼われる前は、イヌもネコも、自分でえさになる獲物を追いかけて、つかまえないければ生きていけません。獲物から目をはなさずに、すばやく動き回るには、このひげがレーダーの役目をして、障害物にぶつかるのをふせいでくれるわけです。まっ暗な夜でも、せまい所をくぐりぬけるにも、ネコは顔のまわりのひげのおかげで、何かにぶつかることもなく、動き回ることができるのです。この顔のひげの先をつないだ円が、ネコの体の大きさに、ほぼ、あっているとされています。

### ひげを切ったら、おくびょうになる

ネコのひげなどを、いたずらして、はさみで切ったりするのはやめましょう。レーダーをなくしたネコは、すばやく自由に動き回れなくなるため、おくびょうになったり、ネズミをとらなくなったりします。それに、ネコのひげの根本には、神経がありますから、ひげを切ると、いたがるでしょう。（監修・今泉 忠明）



長いひげがあちこちから出ているネコ



イヌ

